

平成 17 年 4 月 12 日(第 1 回知事定例記者会見) ※抜粋

この資料は、県政記者クラブとの会見内容を広報課でまとめたもののうち、馬頭最終処分場に関連する事項について抜粋したものです。

日時:平成 17 年 4 月 12 日(火曜日)午後 1 時 30 分から

場所:県庁特別会議室

(質疑事項)

2. 馬頭最終処分場について

(質疑事項)

2. 馬頭最終処分場について

記者:知事は、先月 29 日に馬頭町の住民と産業廃棄物処分場について意見交換会を行いました。「馬頭の自然と環境を守る会」など、計画に反対している住民が、計画予定地内の土地を共同購入したとしております。これが計画に影響を及ぼすのかどうかお伺いします。

知事:馬頭最終処分場の整備に際しては、地域住民の合意形成と事業に対する理解と協力が何よりも大切であります。このため、基本計画や環境アセスメント実施計画の策定に当たり、町民説明会や意見交換会を開催するなど、幅広い分野の方々から意見や要望を伺ったほか、先月 29 日には、町民と私が直接話し合う機会を持ったところでございます。

今月中には基本計画をお示しし、町民の意見や要望を十分踏まえながら、今後、基本設計や環境アセスメントなどを実施してまいりたいと考えております。

馬頭最終処分場の整備におきましては、安全対策をより万全なものにするとともに、地域住民の合意形成と一層の理解と協力がいただけるよう、誠意を持って粘り強く対話を続け、事業の着実な推進を図ってまいります。